

PCプレゼンポインター

〈エアビーム〉(ELA-P1)

〈エアビーム・マウス〉(ELA-P2)

Windows 8.1・Mac OS 10.9 対応

アップデートマニュアル

for Windows

XP / Vista / 7 / 8 / 8.1

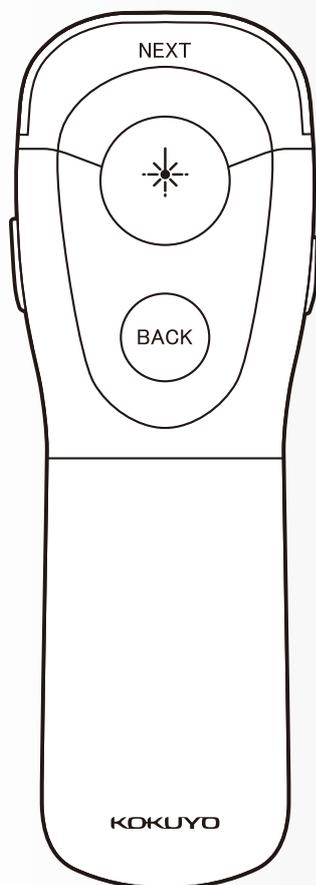
for Mac OS X

10.5 / 10.6 / 10.7 / 10.8 / 10.9

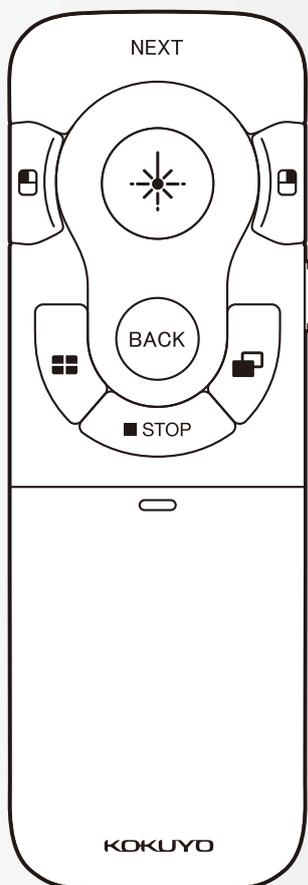
Intel 社製プロセッサ搭載の Mac

対応 PowerPoint : PowerPoint 2008 for Mac、PowerPoint for Mac 2011

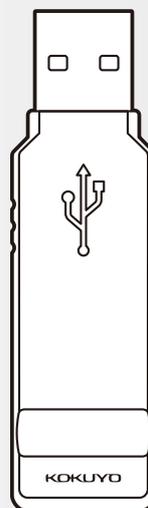
対応 Keynote : Keynote'08、Keynote'09



ELA-P1



ELA-P2

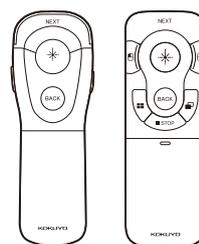


はじめに

- 本製品をアップデートすることにより、Windows 8.1・Mac OS 10.9でご使用いただけるようになります。
- Mac対応以前のエアビーム (ELA-P1) もアップデートすることにより、Macでご使用いただけるようになります。

※Macで[設定モードの保存]機能をご使用いただくには、ドライバのインストールが必要です。

ドライバのインストール…P5



アップデート

設定モードの保存:
ポインタの色・形状・サイズ・指示線等の設定を保存します。



- アップデートは、Mac、Windowsパソコンどちらからでも行えます。

Macでアップデート…P3

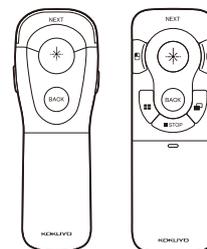
Macへのドライバのインストールの後、本製品のアップデートを行います。

※Macで本製品のアップデートを行うには、先にドライバのインストールが必要です。

①
ドライバの
インストール



②
アップデート



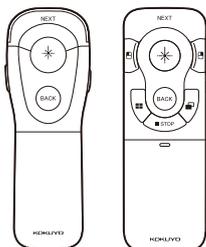
⚠注意

アップデートをした本製品は、ドライバをインストールしていないMacでもご使用いただけます。但し、[設定モードの保存]機能をご使用いただくには、使用するMacにドライバをインストールしてください。

ドライバのインストール…P5

Windowsパソコンでアップデート…P5

本製品のアップデートのみを行います。



アップデート

⚠注意

本製品のアップデートによりMacでAIR BEAMを使用することはできませんが、[設定モードの保存]機能は使用できません。[設定モードの保存]機能を使用するには、使用するMacへのドライバのインストールが必要です。

ドライバのインストール…P5

アップデートのしかた

■ Macでアップデートする場合

- 1 コクヨS&Tのホームページから[AirBeamアップデーター for Mac_1312.zip]をダウンロードします。

[AirBeam アップデーター for Mac_1312.zip] を解凍してください。

- 2 フォルダの中の[SoftwareUpdateTool]をダブルクリックします。

[AIR BEAM アップデートウィザード] が起動します。

- 3 受信器をUSBポートに接続し[次へ]をクリックします。

AIR BEAM Mac ドライバのインストール確認画面が表示されます。

※[キーボード設定アシスタント]が開く場合は、[キーボード設定アシスタント]を閉じてください。

- 4 [YES]をクリックします。

AIR BEAM Mac ドライバのインストール画面が表示されます。

※すでにお使いのMacにドライバがインストールされている場合は、P.4の12の画面が表示されます。

- 5 [続ける]をクリックします。

- 6 インストール先を選択し、[続ける]をクリックします。

- 7 [インストール]をクリックします。

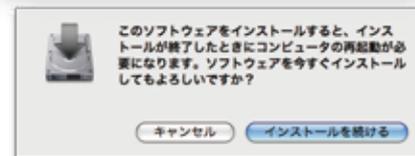


- ⑧ ログインパスワードを入力し、[ソフトウェアをインストール]をクリックします。



- ⑨ 再起動しても良いことを確認し、[インストールを続ける]をクリックします。

AIR BEAM Mac ドライバのインストールを開始します。



- ⑩ インストールの完了画面が表示されたら、[再起動]をクリックします。



- ⑪ Macが再起動した後、「AirBeamアップデーター for Mac_1312」フォルダ内の「SoftwareUpdateTool」をダブルクリックします。

「AIR BEAM アップデートウィザード」が起動します。



- ⑫ 受信器をUSBポートに接続し[次へ]をクリックします。

※ [キーボード設定アシスタント] が開く場合は、[キーボード設定アシスタント] を閉じてください。



- ⑬ [アップデート]をクリックします。



- ⑭ 受信器をUSBポートから外し[閉じる]をクリックします。

これでアップデートは完了です。

Mac OS 10.9・Windows 8.1 で「AIR BEAM」が使用可能になります。



 注意	<p>アップデート完了後、AIR BEAMを使用する場合は、一旦受信器をUSBポートから取り外してください。</p>
---	--

■ Windowsパソコンでアップデートする場合

1 コクヨS&Tのホームページから「AirBeamアップデーター for Win_1312.zip」をダウンロードします。
[AirBeam アップデーター for Win_1312.zip] を解凍してください。

2 フォルダの中の「SoftwareUpdateTool.exe」をダブルクリックします。
[AIR BEAM アップデートウィザード] が起動します。

3 受信器をUSBポートに接続し[次へ]をクリックします。



4 [アップデート]をクリックします。



5 受信器をUSBポートから外し[閉じる]をクリックします。
これでアップデートは完了です。
Windows 8.1・Mac OS 10.9 で「AIR BEAM」が使用可能になります。



 注意	<ul style="list-style-type: none">• アップデート完了後、AIR BEAMを使用する場合は、一旦受信器をUSBポートから取り外してください。• アップデート完了後は、Macでの動作確認を行ってください。
---	---

ドライバのインストール

ドライバのインストールは以下の場合に必要です。

- Windowsパソコンでアップデートをした本製品を、Macで使用する場合。
- ドライバがインストールされていないMacで本製品を使用する場合。

 注意	ドライバをインストールしなくてもAIR BEAMを使用することはできますが、[設定モードの保存]機能は使用できません。 [設定モードの保存]機能を使用するには、ドライバのインストールが必要です。
---	--

設定モードの保存:
ポインタの色・形状・サイズ・指示線等の設定を保存します。

1 受信器をMacのUSBポートに接続します。

※[キーボード設定アシスタント]が開く場合は、[キーボード設定アシスタント]を閉じてください。



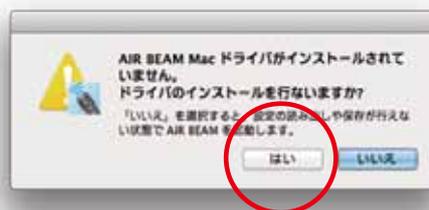
2 [AirBeam]をダブルクリックします。

AIR BEAM Mac ドライバのインストール確認画面が表示されます。



3 [はい]をクリックします。

AIR BEAM Mac ドライバのインストール画面が表示されます。



4 [続ける]をクリックします。



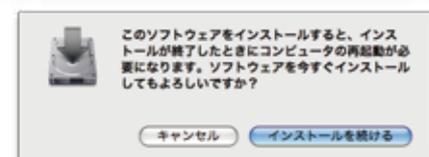
5 [インストール]をクリックします。



6 ログインパスワードを入力し、[ソフトウェアをインストール]をクリックします。

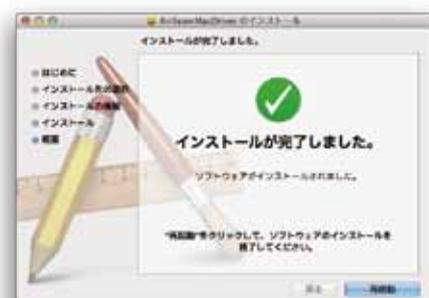


7 再起動しても良いことを確認し、[インストールを続ける]をクリックします。



8 インストールの完了画面が表示されたら、[再起動]をクリックします。

これでドライバのインストールは完了です。



Mac OSでの使い方

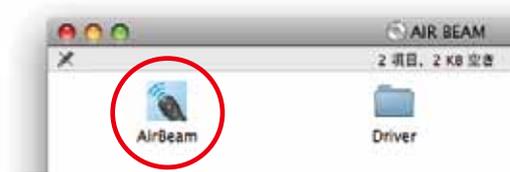
受信器の接続のしかた

1 受信器をMacのUSBポートに接続します。

※[キーボード設定アシスタント] が開く場合は閉じてください。

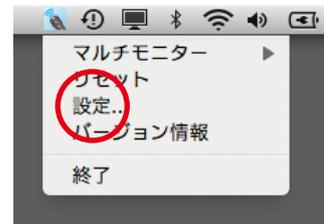
2 [AirBeam] をダブルクリックします。

メニューバーに AIR BEAM のアイコンが表示され、AIR BEAM が使用可能になります。



ポインター設定保存

1 メニューバーのAIR BEAMのアイコンから[設定]を選びます。



2 [設定モードを保存する]にチェックを入れます。

ポインターをパソコン画面中央から出現させたり、設定モード (色・形状・サイズ・指示線) を保存したりできます。



注意 [設定モードの保存]機能を使用するには、ドライバのインストールが必要です。

ドライバのインストール・・・P5

パワーポイントの操作

パワーポイントを起動している時に、以下の操作が行えます。

※PowerPoint 2008 for Mac では、スライドショーの実行はできません。

●スライドショーの実行/終了

<p>スライドショーを実行する</p> <p>[NEXT]ボタンを約2秒間長押しする。 (キーボード「shift」、「command」、「return」と同じ)</p>		<p>スライドショーを終了する</p> <p>[BACK]ボタンを約2秒間長押しする。 (キーボード「esc」と同じ)</p>
--	--	---

●スライドショーのページ送り/戻し

<p>ページを送る</p> <p>[NEXT]ボタンを押す (キーボード「▼」と同じ)</p>		<p>ページを戻す</p> <p>[BACK]ボタンを押す (キーボード「▲」と同じ)</p>
---	--	---

Keynoteの操作



Keynote上の再生画面でAIR BEAMの操作をする場合は、以下の設定が必要です。設定を行わないとポインターが表示されません。

Keynoteの環境設定を開き、「スライドショー環境設定」の「ExposeやDashboardなどによる画面の使用を許可」にチェックを入れます。



Keynoteを起動している時に、以下の操作が行えます。

※Keynote では、スライドショーの再生はできません。

●スライドショーの実行/終了

スライドショーを終了する

[BACK]ボタンを約2秒間長押しする。
(キーボード「esc」と同じ)

●スライドショーのページ送り/戻し

ページを送る

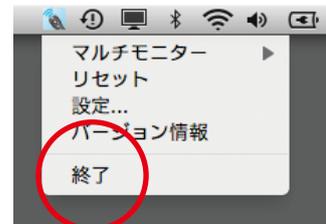
[NEXT]ボタンを押す
(キーボード「▼」と同じ)

ページを戻す

[BACK]ボタンを押す
(キーボード「▲」と同じ)

終了のしかた

- 1 本体の電源をOFFにします。
- 2 メニューバーのAIR BEAMのアイコンから「終了」を選びます。



- 3 デスクトップのAIR BEAMをゴミ箱にドラッグしてください。



- 4 受信器をUSBポートから外してください。